

さいたま市民間提案制度・行政課題説明シート

件名	子育て世代に向けた本市への愛着醸成に資する提案
概要	本市の子育て世代に訴求する、「市を好きになって、長く住みたいと思う」ようになるための仕掛けづくりに関する提案を求める。
解決したい課題	【現状】 市民意識調査における住み続けたいと思う市民の割合は、比較的高い80％台後半で推移しているものの、人口減少社会に向かう流れを低減し、少しでも後ろ倒しするためには、さいたま市に対して愛着を感じてもらえるように一層本市の魅力を発見し、魅力として訴求していかなければならない。
	【目指す姿】 市民の多くがさいたま市を好きだと感じている状態。また、行政だけが魅力を発信するのではなく、市民自らが、さいたま市を好きになって、市の魅力を拡散する核となり、さいたま市の良さ、いいところ、さいたま市を好きな気持ちなどを発信していくようになること。
求める提案(例)	・子育て世代に向けた本市への愛着醸成に資する事業 単発の行事・イベントよりは、長期間多くの子どもたち・親御さんに訴求する事業が望ましい。
市が提供できる メリット	本市のWebサイトなどで、公共的な事業として掲載できる。市の販促品・貸し出し物品を、市の組織の事業として貸し出せる。
予算措置	未定（市の支出を伴う場合は原則公募となります）
留意点	
カテゴリ	移住・定住
目指すSDGsゴール	⑪住み続けられるまちづくりを
参考情報	
担当部署	さいたま市都市戦略本部都市経営戦略部シティセールス担当